



挑戦する勇気 励まし、応援する心

生徒のみなさんへ

● まずは、約100年前、アメリカのニューヨークで活躍した俳優、ミルトン・バールの言葉を紹介します。もしもチャンスがドアをノックしないのなら、あなたの方からドアをつくってしまいましょう。

なんとなく意味がわかるような、わからないような……おそらく、次のようなことだと思います。

「チャンスがやってくるのをただ待っているのはダメ。チャンスにつながるドアを自分で作る努力をしよう。」

本校では、8月下旬から生徒会役員改選の取組が始められました。新しい生徒会の組織をつくる第一歩として、次期生徒会長や副会長、書記長をやってみようという生徒を募り、その立候補者の目指す学校のビジョンや決意などを全生徒で受け止め、自分たちのリーダーとなる人物を投票で決定するものです。



写真左…校内の各階に掲示された立候補者の選挙ポスター。クラスメイトの温かい応援の気持ちが伝わる手作りです。写真中央…本年度は各教室への挨拶訪問が感染症防止対応の影響でできませんでした。その代わりに、給食の時間に立候補者の挨拶をテレビ画面に映し出しました。写真右、下…立候補者と応援者による朝の挨拶運動の様子。朝、大きな挨拶の声がさわやかにグラウンドへ響き渡ります。応援者も本人以上に頑張っています。友情に感謝。



写真左…全校集会ができない今、立会演説会はライブ配信『くまちゃん』にて行われました。写真中央…「皆さん一人一人が生徒会の一員としてしっかりと参加してください」と呼びかける選挙管理委員長の〇〇さん。写真右…選挙管理委員会全員が力を合わせ、初めての形式で行う立会演説会の運営をしっかりとやり遂げました。



それでは、立候補した皆さんの意気込みを、ほんの一部ですが紹介しましょう。

書記候補 2年1組 ○○ ○○さん

私は今まで、困難なことや苦手なことに立ち向かうことができませんでした。人前で立つことが苦手だからこそ、立ち向かって成長していきたいです。そして、私が書記長になったら、任された仕事をしっかりこなし、みんなから信頼される人になれるよう、努力します。

書記候補 1年1組 ○○ ○○さん

この熊西中学校をよりよい学校に Step up させるためにも、まず自分が行動に移し、みんなから信頼を得られるよう最善の努力をしていきます。様々な場面で様々な人々の支えに少しでもなれるようにと思い、今回立候補しました。

副会長候補 2年1組 ○○ ○○さん

自分一人ではできないことがこれから先、多々あると思います。ですが、皆さんの協力をいただければ、可能性は無限に広がると信じています。熊西中学校をみんなの自慢の学校にできるよう、全力を尽くしていきます。



きます。

副会長候補 1年2組 ○○ ○○さん

このような今だからこそ、出来ること、やってみたいと思うことをみなさんと考えていくべき時だと思います。僕は、みなさんの意見を把握し、実行する。そんな学校づくりを目指していきたいです。

会長候補 2年3組 ○○ ○○さん

僕が生徒会長になったら、みんなが日頃の学校生活の中で、「こうなったらいいのに」「こうすればもっと良くなるのに」と感じていることを、いつでも提案することができる環境づくりをしていきたいと思っています。この学校を今まで以上に良い学校にしていきたいと思っています。



新型コロナウイルス感染症の不安がいまだに消えない今は、経験したことの無い日々の連続です。そのような中、生徒会役員となって生徒の皆さんの意見を聴きながら、学校を創っていこうという決断をしたことは、かなりの覚悟、勇気が必要だったことと思います。今回、立候補した五名の皆さんの言葉からは、この困難を熊西中学校の生徒みんなの力で乗り越えていこうとする、たくましい気持ちが伝わってきました。

彼らは今回の経験を通して、この通信の冒頭に載せた言葉にあった、「チャンスにつながるドアを自分で作ることができた」と言えます。チャンスとは、自分をより良い自分へと成長させるチャンス、人のために力を発揮するチャンス、そのことにより、人を変え、環境を変え、より良い社会（学校）を創り出すチャンスです。

彼らに限ったことではなく、全校生徒の皆さんにも“チャンス”はあります。生徒会役員という目立ったものでなくても、小さな“チャンス”は、まだまだ身の回りにはあります。それに気付いていないだけかもしれません。「あの人に『おはよう』と声をかけてみよう」「あの人と友達になってみよう」「授業で発表してみよう」「やったことのない係をしてみよう」「ちょっとだけ手伝ってみよう」「恥ずかしくて言えなかった『ありがとう』を言ってみよう」……さあ、勇気を出して、チャンスにつながるドアを自分で作っててください。毎日、一人でも多くの仲間たちがそのことに挑戦しようとしたならば、きっと、この熊西中学校は、もっと気持ちの良い、ワクワクするような場所になるはずです。

そのためにももう一つ、気を付けておきたいことがあります。それは、そんなチャンスのドアを作ろうとしている人に対しては、冷やかしたりするのではなく、素直な気持ちで、励ましたり、応援してあげたりしてください。あなたのそんな心ある行動が、その人の挑戦、勇気を支える力になります。ぜひ、そのような存在になってください。

あなたの、挑戦しようとする勇気ある姿が見られることを楽しみにしています！！



投票の結果、立候補者全員が信任を受け、当選を果たしました。